

貴金属ETF証拠金取引

WEEKLY REPORT

2026/01/12号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一

取引所株価指数証拠金取引

くりっく株365



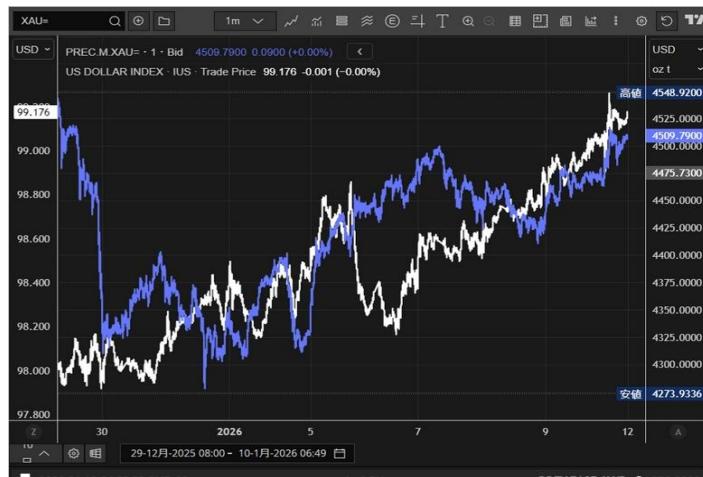
【ゴールドマーケットの現状】

年末の急落は買われてやはり上昇基調へ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



日本市場の実質的なスタートである1月5日を前に週末に米国がベネズエラを急襲、大統領を捕縛するという出来事がありました。それにより5日のアジアオープンは金曜日の引けであった4329ドルよりも25ドルほど上げてオープン。週末で時間があったせいで、突然の大きな上げにはなりませんでしたが、米国の行動はマーケットに深い影響を与えたと言えるでしょう。ゴールドは上昇を続け火曜日には4500ドル手前まで上昇しました、水曜日には、Bloomberg Commodity Indexのリバランスで、昨年ゴールドとシルバーが大きく上昇したために、インデックスでのシェアが大きくなりすぎたのを是正するために大量に売られる可能性が高いというレポートをソシエテジェネラルが出したこときっかけに、そのリバランスの期間である1月9日から15日に先駆けてゴールドは4400ドル近くまでさげましたが、金曜日に発表された雇用統計の悪い数字であったことでFRBの金利下げの連想からゴールドはふたたび上昇、ゴールドは4500ドルを超えて高値は4519ドルまで上げ、クローズも4509ドルと4500ドルをこえて終わりました。19日までのインデックスでのリバランスによってもしゴールドが下がるとすればそれは長期的投資家にとっては絶好の買いのチャンスになるでしょう。それは何らファンダメンタルズが変わるわけではないからです。しかし残念ながらリバランスの売りは買いたい投資家の買い意欲を上回るものではないようです。円建てゴールドは金曜日のNYで22939円を付けて歴史的高値を大きく更新しました。高市政権の解散総選挙というニュース先走りが飛び出したことにより大きく円安が進み一時158円台となつたことがその背景にあります、日本と日本を取り巻く世界の情勢を考えると筆者は基本的には円安は避けられないと考えます。それに対するゴールドの価値は上がりつづけるということになるでしょう。我々日本人にとってゴールドを持つ意味は非常に大きいと言えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

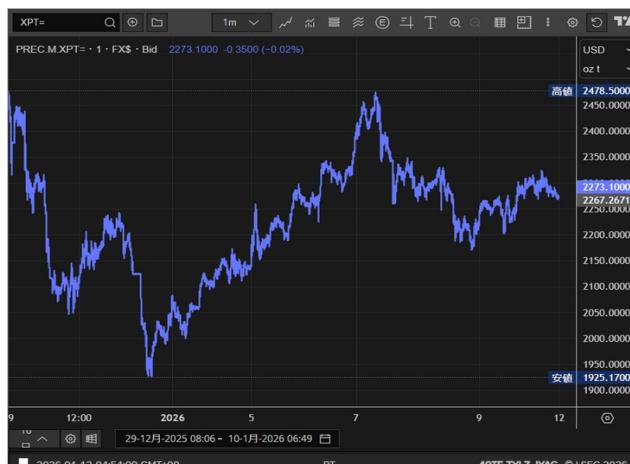
「シルバーの現状」

相変わらず激しいボラティリティの動きが続いています。年末に83ドルから70ドルまで下げましたが、そこからふたたび83ドル近くまで上げ、そしてまた72ドルまで下げてからふたたび80ドルという動き。リバランスで最も動いているのはシルバーです。ただやはり下がったら買いでよいでしょう。そういう意味ではチャンスが多い展開です。



「プラチナの現状」

プラチナもシルバーと同様に激しい動きとなりましたが、シルバーよりは少しまし。昨年11月末に広州期貨交易所がプラチナとパラジウムを上場したことにより、新たな買い手が市場に参加したことで相場底上げされており、プラチナは3000ドルに向かう動きになると思います。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会 (Japan Bullion Market Association)

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

